



主力商品 再生骨材「造粒石」

- 本社所在地：宮城県仙台市泉区西田中字 杭城山55番地6
- 事業概要：建設系産業廃棄物の中間処理・収集運搬、再生路盤材の製造・販売、解体工事
- 常時使用する従業員：164名
(グループ全体・2025年3月時点)
- 現在の売上高：37億円
(グループ全体・2025年3月期)
- 法人番号：9370001007916
- Web：https://www.keiwa.be

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
笹川 慎太郎

未来に愛される環境を醸成する

恵和興業(ケイワグループ)は廃棄物処理を通じて低炭素で高リサイクル率、環境にやさしい処理のわを広げ、こどもたちが地域を愛せるような環境の醸成を目指します。廃棄物を迅速適切に運搬・処理することにより地域のサーキュラーエコノミー推進をサポートし、廃棄物処理の意義・構造を地域の方に発信していきます。処理のお問い合わせには誠意をもって、処理完了までの方法と負荷の低い排出方法をお客様に寄り添って提案します。取り組みの結果、社員幸福と企業成長の両立を図っていきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2033年の売上高達成に向け、特許技術である建設系産業廃棄物の「造粒固化」をベースに、再生分野で年率12%程度の成長を目指す。

課題

- ・人材確保と教育
- ・チャレンジ文化の醸成
- ・管理機能の強化(管理会計・人事評価)
- ・異業種参入による競争激化への対応(効率化・差別化)
- ・研究開発速度の向上・事業化までの実現力向上

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・異業種交流、他社・社内研修の奨励による能力開発
- ・自前主義、業務パッケージ化で運営・教育コストを削減
- ・M&Aによる廃棄物処理拠点の拡張
- ・設備投資による取扱品目・数量増、処理効率の向上
- ・研究開発で環境負荷の低い処理方法を確立し、同業他社との差別化を図る

実施体制

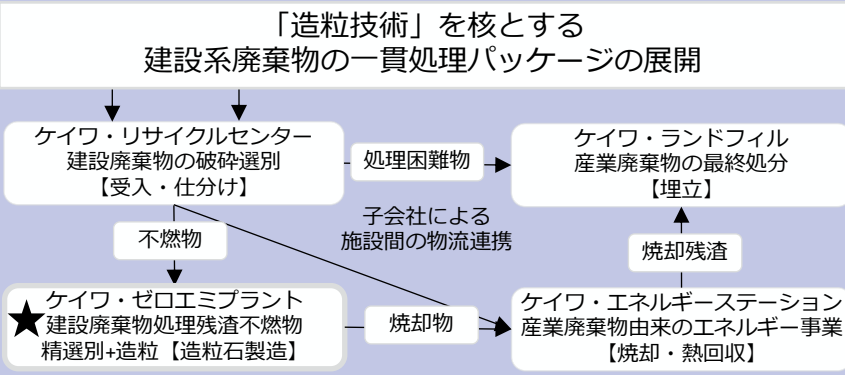
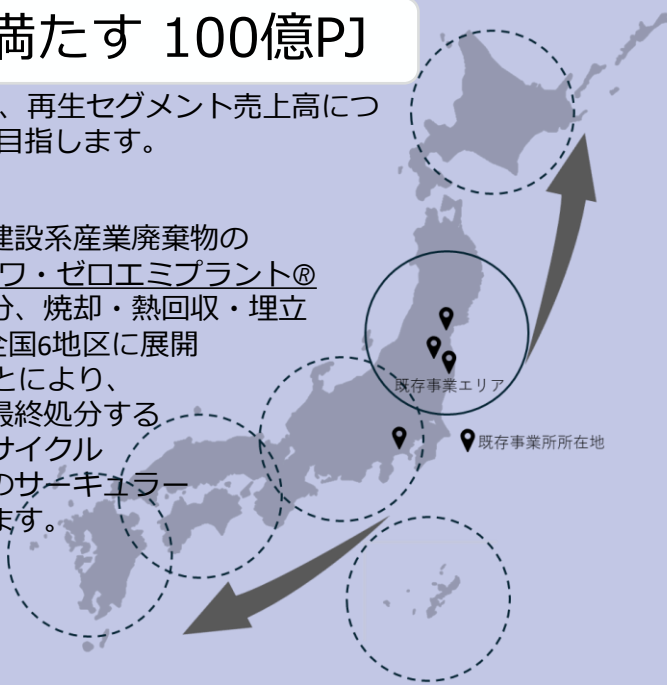
- ・各施策の推進責任者（部門長クラス）と、関連部署のキーパーソンを選抜した横断的なプロジェクトチームを発足
- ・外部コンサルタント・金融機関・弁護士・M&Aアドバイザー等と連携し、各施策の専門性とスピードを補完
- ・研究開発では大学・研究機関との共同研究や助成金の活用を検討

自由記載（例：売上高100億円実現に向けた具体的措置）

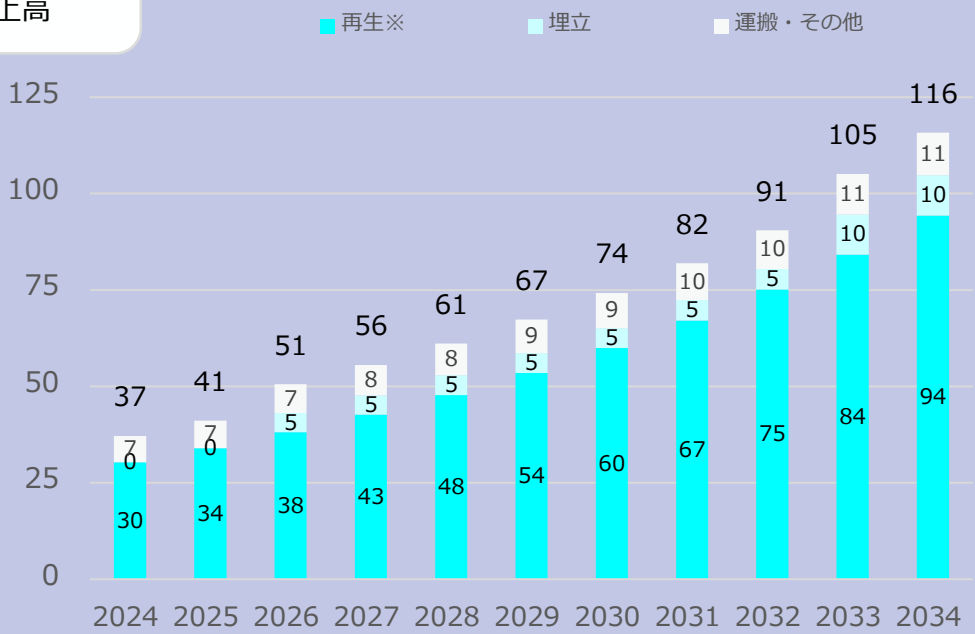
わを広げ、和で満たす 100億PJ

2033年の100億円達成に向け、再生セグメント売上高について年率12%程度での成長を目指します。

当社の強みである特許技術、建設系産業廃棄物の「造粒固化」を搭載した **ケイワ・ゼロエミプラント®** 及び関連処理施設（受入・仕分、焼却・熱回収・埋立の各施設）を半径200kmごと全国6地区に展開（協業、M&A、新設）することにより、これまでリサイクルが困難で最終処分するしかなかった処理困難物のリサイクル需要に一貫処理対応し、地域のサーキュラーエコノミー推進をサポートします。



売上高



ケイワグループ
組織体制
2025/5現在

竹内建設
(神奈川県平塚市)
解体工事業
産業廃棄物処理業

恵和興業
(宮城県仙台市)
産業廃棄物処理業

ケイワ・エコグリーン
(福島県郡山市)
産業廃棄物収集運搬業
古物商

ジー・エス・ピー
(福島県会津若松市)
一般廃棄物・産業廃棄物
収集運搬業
ペットボトル再生業

100億
達成